

令和3年度 学校だより



令和4年3月14日(月)

御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail: 3月号②50周年記念特別号

[onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp](mailto:onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp)

## 『夢は叶う』 創立 50 周年記念事業に願う

令和4年3月10日(木)、延期していた第一小学校創立50周年記念事業を行いました。私たち教職員は、この活動子供たちの手で実現させたいと考え、昨年度から構想を練ってきました。昨年10月から4年生以上の学級から実行委員を募り、計画立案から子供たちのアイデアをふんだんに取り入れて、子供たちの手で計画、準備、実行を成し遂げさせたいと考えた、第一小学校の一大プロジェクトでした。また、コロナ禍の中であっても『今できる最善のこと実行する』私たち第一小の願いであり、子供たちと教職員の『夢』でもあったのです。

担当した伊藤主幹教諭の支援の下、実行委員の子供たちが少ない休み時間や家に帰ってから会議や準備を行ってきました。蔓延防止法が出されてからは、集まって打合せをすることもままならず、パソコンを使ってリモート会議も行いました。各学級でも、担当した内容の準備を進め、まさに子供たちみんなの手でつくり上げた『50周年記念事業』になりました。本来ならば、地域の皆様や家族の皆様と一緒に祝いし、感謝を伝えたいと考えましたが、現在の状況では、できませんでした。しかし、市ケーブルテレビさんの御尽力により、素敵な番組を作成していただくことができました。まおまおチャンネルでの放映をぜひ御覧ください。また、50年間の中で第一小学校にかかわってくださった皆さんや卒業生の皆さんにお寄せいただいた思い出エピソードを職員室前の「50年の歩み」掲示板に貼らせていただきました。当時を懐かしみ、今でも第一小を慈しんでくださっている皆さんの文章に子供たちも教職員も感動しました。ありがとうございました。また、多くの皆さんにも見ていただける機会を設定したいと考えております。

今回の50周年記念事業の実現を通して、子供たちは、『夢は努力と工夫で叶う』こと、そして、『第一小みんなの力を集めることのすばらしさ』を実感することができたと思います。大人が進めれば時短で見栄えもよく能率的にできたかもしれませんが。しかし私たちは、この取組が子供たちにとって『自分事』になり、『学校はみんなで作るもの』である意識を高めていけるものにしたと思います。そして、子供たちは、私たち教職員の願い以上の力を発揮し、みんなの『夢』を実現させました。みんなで作ったこの50周年記念事業は、子供たちにとって、自分たちの努力への自信と大切な思い出になっていくと思います。第一小はいい学校です。これからも、ますますいい学校、幸せの多い学校に成長していきます。どうぞ、これからも応援し続けてください。よろしく願い致します。本事業に御支援いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。(校長増田久美子)

**御協力を！ウクライナの子供たちへ支援募金実施(日本青少年赤十字に協力)**

**5年0学期実行委員会主催 3月17日(木)朝 第一小正門前・児童は教室で**

